

芦川第二発電所の構外への油の漏えいについて

2025 年 7 月 30 日

東京電力リニューアブルパワー株式会社

当社芦川第二発電所（山梨県西八代郡市川三郷町、最大出力 380kW）において、発電所構外に油が漏えいした可能性があることを、昨日確認いたしました。

芦川第二発電所は、設備点検のため 7 月 24 日より運転を停止していましたが、昨日午後 0 時頃、点検からの復旧に伴う取水再開のため、油圧で動作する排砂門を閉める操作を行っていたところ、当該排砂門が動作しないことを確認しました。このため、現場を調査したところ、午後 4 時頃、当該排砂門を動作するための油圧配管に油にじみがあることを確認しました。

漏れた可能性のある油の量は、7 月 18 日から 7 月 29 日の間にかけて、最大で約 49 リットルと推定しており、油の漏えいは継続していないことを確認しております。なお、当該油は生分解性油（植物油が主成分の油であり、環境負荷の比較的低い油）です。

油漏えいの可能性を確認後、当該門が設置されている河川の周辺を調査しましたが、水面の油膜や周辺の油付着などは確認されませんでした。

現在、当該発電所の下流の河川上にオイルフェンスを設置しております。（現時点でオイルフェンス周辺において油膜は確認されていません）

本事案では、地域の皆さまにご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、同様の事案が発生しないよう、速やかに原因究明と再発防止策を講じてまいります。

以 上